

青年協ニュース

全国の取り組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

FAX：03-3875-6270 か seinen@irouren.or.jp まで

詳細は、青年協ブログ (<http://irouren.cocolog-nifty.com/seinen/>) で！

5つのブロックでアクト元気に のべ600人の青年が交流したよ！

6月の中国ブロック、7月の四国ブロックに続き、8月に入ってから、18～19日に関信で、25～27日には東北、26～27日に、北海道、東海北陸、関西と、5つのブロックでアクトが開催されました。

北海道では、自衛隊演習場内にある別海町矢臼別の川瀬牧場で開催、バスで10時間以上かけて参加したところも。反戦地主の川瀬さんの話や運動会、巨大壁画作成などを行いました。

東北では、緑あふれる宮城蔵王で開催、「Green & Peace」をテーマに、「ハンセン病



参加者全員で巨大壁画を作成！（北海道）

問題」の学習、2日目は大自然の中、パラグライダーやチーズづくり、トレッキングを楽しみました。

関信では、群馬・水上で、巨大上毛カルタ大会や工芸体験、東海北陸ブロックでは岐阜の郡上八幡で、郡上踊りへの参加やラフティングに、関西では兵庫・篠山で、クイズ大会やオリエンテーリングなど、各県で工夫を凝らした企画で行われました。

この5つのブロックアクトの他、全国組合・公共労では富山でサマーキャンプが行われ、これまでに約600名の青年たちが、様々に交流し、元気をもらって職場に帰っています。引き続き、各県・地域で青年の交流をすすめましょう！（企画詳細は、青年協ブログで確認！）



ずぶ濡れになっても楽しいラフティング

名の青年たちが、様々に交流し、元気をもらって職場に帰っています。引き続き、各県・地域で青年の交流をすすめましょう！（企画詳細は、青年協ブログで確認！）

青年協は、「医師・看護師ふやせ 10・27 中央集会」に向けてアピールを発表しました！

青年の声を国会に届けよう！！



医療・福祉の職場で働く青年のみなさん

私たちの職場環境はますます厳しくなっています。マニュアルがあってもマニュアルどおりに出来ない業務の忙しさ、いつまでも仕事に終わりが見えず、ミスやアクシデントは個人の不注意だけが追及されています。システムも改善されていません。夢を抱いて職についた青年も、将来に希望が持てず、肉体的にも精神的にも追いつめられ職場を去っています。実に病院に就職した新人看護職員の11人に1人が1年未満に離職しています。

今年の春、日本医労連青年協議会で取り組んだ『意識実態調査』でも、とりわけ看護職員の厳しい労働実態が浮き彫りになりました。仕事を「楽しくない」と考える看護師は、他の職種が3～8%なのに対して、倍の15.4%もあり、「楽しい」と答える看護師も8.5%と「医療技術職」「事務職」の半分、「技能労務職」の3分の1以下という結果でした。看護師の増員は、「安全・安心の医療を提供するためにも」「私たちが働きやすく、働き続けられるためにも」、絶対に必要なことであり、緊急の課題です。

また、医療費や利用料の負担が増え、お金がなければ医療・介護が受けられない、日本国憲法25条に定められている「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」すら保障されない状況になっています。私たちは『今の働き方が、自分たちの健康や将来にとっていいものなのか』『患者さんや利用者、地域の人々にとって今の医療・看護・介護・福祉体制が充実しているのか』考えていく必要があります。私たちの理想とする医療や介護を提供するためには何をしなければいけないのか。現場を変えていくことも大事なことの一つですが、「勝ち組」「負け組」を助長する、いまの政治を変えていくことも大事なことです。

政治の流れを変えるためには、より多くの患者・利用者・地域住民に私たちの実情や要求をつたえ、多くの国民の声で、大きな世論をつくっていくこと。そして、増員署名を国会に提出し、国民の代表者である国会議員を動かしていく必要があります。日本医労連は、10月27日、多くの医療・福祉関係団体と共同して、「医師・看護師増員中央決起集会」を開催します。多くの青年労働者が集会で、「医師・看護師を増やせ」の声を世間に向けてアピールしましょう。私たち一人ひとりには「微力」ですが「無力」ではありません。一人ひとりの小さな力でも集結すれば大きな力となり、巨大な山すら動かせるはずです。

全国各地での署名行動と10・27集会への行動参加を積極的に呼びかけます。



全国の青年組合員のみなさん、10月27日、日比谷野外音楽堂でお会いしましょう。

2006年8月 日本医労連 青年協議会

中央集会ゲーム企画で「超豪華景品（秘密）」を用意。あなたも参加してゲットしよう！